



実践クラブ  
生田 忠照 議員

### 問 島原城築城400周年 記念事業の進捗

**Q** 350年の時は、島原城を復元し、現在まで島原観光を支えてきた。そう考えると、次の50年をどうするのかがこの事業内容にかかっているのでは。2年以内に大きな発想の計画を立案すべき。

**A** 島原駅を起点とした七万石坂に江戸時代の演出などを仕掛けるチャンスが来ていると思う。

**Q** 文化会館は廃止、森岳公民館は移転の方針のようだが二の丸跡はどうするのか。廃止、移転するだけでは寂しい。先のビジョンが見えない。熊本城の城彩苑のような広い駐車場と地域の食文化や歴史と伝統を発信し、城下町の魅力を高める建物を建設してはどうか。廊下橋を復元し入城する、昔の姿に戻しては。

**A** 島原城史跡保存活用計画の策定を行なっているが、具体的な計画の検討はまだである。

### 問 外国人雇用と語学教育 のマッチング

**Q** ①現在、島原に住んでいる外国人の状況の把握はしているのか。  
②在留資格について。

**A** ①8月末で332人。ベトナム161人、カンボジアと中国が各35人、フィリピン34人、その他スリランカ、韓国、ネパールなど計20カ国の外国人が在住。

②技能実習が207人。留学が35人。永住者、介護、技術、興行、日本人の配偶者などで90人。

**Q** アジアを含め、これだけの数の在住の外国人がいるわけだから、学生を日常的に交流させる事で、もっと、話せるようになりたいというような、学習意欲を引出す取組みは出来ないか。

**A** その為には、外国の方も日本語をある程度、話せる必要があると思う。

**Q** 今はスマホなどで翻訳は可能な時代。会話も簡単に出来る。外国に留学すれば語学が早く身につくと言いが、費用がかかる。在住外国人と日常的に過ごせば留学と同じ効果が期待できるのではないかと思うが。

**A** うまくマッチングできれば、授業でなくても実施できるところはあると思う。

### 【その他の質問項目】

◇市税のクレジットカードによる  
収納について



バラの会  
松坂 昌應 議員

### 問 立ち止まって考えよう (道路や箱の作り過ぎ)

**Q** 道路や公共施設は縮減する方針でありながら、人口は減少し車の数も減るのに、優良な農地をつぶして、農道とは別に新たな「高規格道路」を作る必要があるのか。わずかな時間短縮と引き換えに維持管理費も2倍になる。

立ち止まって考えなければならぬ、新幹線長崎ルート・諫早湾干拓、島原の問題として。

**A** 出平く有明間で9ヘクタールの農地がつぶれる。契約については、出平く原口大橋で約7割、原口大橋く有明区間で約5割、旧有明区間で一部の方と済んでいる。

### 問 市役所職員の働き方 改革

**Q** 職員の身を案じて聞くが、土日出勤の振替休日は確実にとれているのか。

**A** 振替休日をとるよう指導してい

るが、業務の都合等で取れない状況もあるかと思う。

**Q** 時間外の実態は。

**A** 平成28年度で一人当たり平均年間141時間の35万3千円。最長の者で年間682時間。

**Q** 682時間は過労の基準を超えていないか。

**A** 今回の働き方改革法で上限規制に触れるようになるが、現行法では年間720時間までである。

**Q** 管理職による時間外の命令・確認がきちんとなされていない。労基法では6時間の勤務の合間に45分以上の休憩を義務付けている。午後1時から続けて9時過ぎまでの例もあるようだ。退庁時刻5時15分から5時半まで確実に休憩をとり、その時間に時間外勤務の管理をしてはどうか。また、短い残業なら5時半スタート、長くなるなら45分休んで6時スタートなどあるがどうか。

**A** 引き続きやって早く終わった方がいい場合もある。

### 【その他の質問項目】

◇新庁舎を観光名所に  
◇多様な意見の集約